



## 「こども太鼓」に涙を浮かべる人も!

三月二十五日(金)はデイサービス八重桜で子どもたちによる「いやしの公演」の予定でした。大震災の拡がりとともに急ぎよ「東北関東がんばれ!」の垂れ幕を掲げて応援太鼓に変身!

「こども太鼓/秋篠」は奈良の複数の小学校に在籍する二年生から六年生までの小学生グループで、当日は二十四名の出演でした。「八丈島太鼓」「三宅太鼓」「豊年太鼓」など迫力ある演奏を披露してくださいました。青いユニフォームが美しい!

「子ども太鼓/秋篠」を当日指導されたのは「民舞の会」でご活躍の松田千草様、奥野ツネ子様でした。中には高校生で「秋篠OB」の山田健太君も参加して、太鼓・演舞を披露してくださいました。皆さんありがとうございました。

お腹に響く迫力いっぱい太鼓の音に聴衆は大感激でした!

「東北・関東がんばれ」を背にした、純朴な子ども達の姿を見て涙が溢れました。

# 東北関東地震災地に向かつて黙祷しました。

大地震発生から一週間を迎えようとする三月十七日（木曜日）にデイサービス八重桜では食事の前に心を震災の地に向かわしめて静かに黙祷会を行いました。ご自分で直立できる方も着席のままの方も、例外なく全ての心は震え続ける東北に向いていました。

株式会社八重桜では、社員全員で被災者の方々へ義援金を贈ることにしました。当施設の利用者のみなさまのご意思をも尊重しつつ三月末日までにまとめ、日本赤十字社奈良県支部に義援金を託したいと思います。



馳せ走る

## 食の匠

のひとりごと

西勝康

昨年秋より試行的に提供させて頂いてきた「介席膳」を日本料理の名店と介護施設の両分野で修行してきた料理人が新しく厨房に加わったことで三月末頃より基本的に全ての利用者様に食して頂けるようになりました。



### 第十八回 介席膳メニュー

先付 胡麻豆腐  
前菜 もずく山掛  
甘玉子  
サバ塩焼  
にしん甘酢漬  
春キャベツ入りポテトサラダ  
季節の天婦羅盛合わせ  
(菜の花・さつま芋・海苔・いんげん豆・鱧・海老)  
豆腐とエノキのかき玉スープ  
フルーツカップゼリー

### 主菜

汁 フルーツカップゼリー

六十年間つれそった隣の家内には私の偏食で苦勞をかけた。八重桜にきてからも、やはり野菜だけは弱いんです。でも、こちらで頂いた「マーボ豆腐」の味だけは絶品で忘れられません。いつも美味しく頂いています。家内と二人で機嫌よく通っています。

「八重桜に来たのは初めてです。幸運にも介席膳の日だということ、とても美味しくいただきました。」「今日は寒いから貴方も気を付けて…」とのお言葉も頂きました。ありがとうございます。



浦口 猛様



右は北川 清様、  
左は奥様の多美子様

デイガーデン八重桜では…

庭の自慢の梅の花が咲き誇りました。今年梅の実を収穫して梅干を造ろうと思っています。



音楽療法セッションでの高校三年生 思い出すヨネ。



右は吉住 仁良様  
左は上田 昭二様



いつも  
ありがとう!

感謝!  
感謝!  
感謝!

お相撲じゃないよネ?  
ハグだよ!ハグ!

デイハウス八重桜  
柴田 泰子主任の似顔絵

「エステティシャンがご高齢な方がたを見守っています。」

西裕聖子氏（ゆきこ）（池坊短期大学環境文化学科／専任講師）が来訪されました。

西裕聖子先生は池坊短期大学のエステティシャンコースで教鞭をとっておられて、ソシオエステティシャンの李清美先生とは同僚だとお聞きしました。

西先生のご研究はエステティック技術のみではなく、人体基礎生理学分野での「年齢と肌」「年齢と食育」や「フェイシャルエステ理論」といったような健康に関する多分野をつなぐ学際的な研究だそうです。

科学的な顔のマッサージは高齢者の顔面の筋肉を柔らかく活性化させ、開口径を広くしたり、咀

嚼力を高めて結果的に食事を美味しくかつ効果的に摂取可能にするのだそうです。このような「かむ力」や「かむ効果」は脳神経科学でも研究されており、ガムをかむことがストレスの解消に効果的なことが分かっています。

女性を美しくするエステから高齢者を見守り根本的な健康に寄与するフェイシャルエステティックへと進化する過程を聞かされたように、当記者は少なからず感動いたしました。



右は杉村 智芳子様



右は稲場 克允様

デイ&ナイトサービス八重桜でのソシオエステティックも大好評です。

ソシオエステティックは女性だけのものではありません。男性もつやつや、お顔もお心も晴れ晴れと!

ソシオエステティシャン 李清美



風呂谷 政一様

**デイサービス八重桜での盛り上がり  
音楽療法セッションのテーマは「旅立ち・卒業」でした。イケメンが集合しました。**

回想を目的として学生時代を思い出して頂く曲目が準備されました。自分の若い頃を再体験することはエネルギーの再生産につながる、と考えることは楽しいことですね。一番うけた「高校三年生」！



上久保 菊夫様



前田 裕様



兵庫 房義様



早崎 啓三様

**「新聞・レクリエーション小委員会」です。**

本誌ブルームレターの編集方針や、当施設の楽しいレクリエーションの創造と企画に努力しています。美人揃いの委員会です。ホント！



松永 雅世  
富森 千賀子  
小森 久子 (委員長)  
坂谷 好美

**デイ&ナイトサービス八重桜(西九条)  
陶芸教室の大作が焼き上がりました。**

昨年九月八日に藤本なつ子先生の陶芸教室で芸術家の皆さんの作陶を取材させて頂いたのですが、力作が窯から出ました。作品は釉薬を得て、実に見事な作品に仕上がりました。

感動です！



花瓶の大作を造られた  
福本 知代様

**さくら塾  
仕事が終わった夜行われます。**



二月二十五日六時から中山社長を講師とする「リスク管理」に関する研修会が行われました。当然ながら、ご高齢な方が利用される施設であるデイサービス八重桜での最大の課題は怪我や事故のない安全な環境を如何につくり守ってゆくかという内容でした。さっそくこの日、浴室内の安全対策が社員の提案から具体的に決められました。

**俳句教室発表句**

(敬称を略します)



坂谷 好美 (俳句教室担当)

つくし取り汽車の通りし後の土手  
東北や怖い地震に我が帰る  
ふきのとう陽だまりの土手顔を出し  
紅梅や障子に写る影ほのか  
大根の花ややさしき白さかな

吉岡 トミエ  
井上 ヒロ子  
北 ヒデノ  
清水 昌明  
熊本 正則

(つくしを見つけるのが大変になりました。あの苦味がおいしいですね。)  
(「こんな時は助け合いが大切です」...)  
(ホツと心が温かく... 春が待ち遠しいですネ。)  
(障子から春が忍び寄るような美しい情景です。)  
(白い割烹着のお母さんをイメージして詠まれた、と...)

# 八重桜の掲示板

## デイサービス 八重桜

おかげさまでデイサービス八重桜は今月で11周年を迎えることが出来ました。これからも皆様と一緒に笑顔で元気に過ごしていきたいと思っております。旬といえば「たけのこ」おいしい時期ですね。たけのこは煮物・生…と様々な料理で召し上がることが出来ます。八重桜もたけのこのようにすくすく成長していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



作品名/蝶 作者/いなか はるお 氏

## ステイケア 八重桜

「春眠暁を覚えず」といいますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。桜が咲きぼかぼかと暖かい日が続き、朝になってもつついとお布団から離れるのを断念してしまう。そんな風になっていませんか？さて、ステイケアでは新しいスタッフが加わりました。新しいスタッフが加わったので今まで以上にきめ細かいサービスを提供し、満開の桜のように利用者様に満面の笑みになって頂けるよう尽くしていきたいと思っております。

## 居宅介護支援事業所 八重桜

お水取りも終わり、これからは暖かい日が多くなるでしょう。また、桜も少しずつ芽吹いてくる季節です。暖かくなると体調が落ち着く方々が多くなり、私たちも安心してできる季節です。このいい季節を利用し、是非デイサービスなど外へ出る機会を多くしていただければと思います。特に八重桜では風呂をはじめ、いろいろ工夫をし、皆様に喜んでいただけるようにしていますので、是非ご利用ください。そして、感想をお聞かせください。多分「ほんまに、よかったわ…」との感想だと思っております。

## デイハウス 八重桜

4月です。新しい芽生えの時。デイハウスの入口とびらは切り絵で季節を感じます。服装も明るく軽くなって、みんなで足踏み体操・手遊びなどゆったりゆっくりした時間の中、それぞれの春色の芽生えを感じて…。おかげさまで笑顔満開のデイハウスは今日も元気です。

## デイ&ナイトサービス 八重桜

3月22日より、こだわりランチが火・水・金と週3日に増えました。ご利用者様のリクエストにもお応えしていこうと思っておりますので遠慮なくご注文下さい。毎週日曜日は、職員の手作りおやつの日です。ちなみに、3/6 とろけるプリン(藤本施設長) 3/13 ジューシー焼りんご(藤本施設長) 3/20 いちご大福(高橋介護員) 3/27 トロトロぜんざい(中西介護員)でした。4月もお楽しみに！皆様、食べにきてくださいなー！

## 小規模通所介護 デイガーデン 八重桜

表の梅の木に花が咲きました。デイガーデンに待ちに待った「春」が訪れました。お花もきれいに元気に咲いています。

## 生活に必要な情報をお届けしてまいります

### 「デイサービス八重桜グループ」と連携し、支援しています。



#### 喜多野診療所院長・沢井病院医員 / 喜多野 章夫

祖父の代から続く診療所を引き継ぎ、在宅支援診療所として、日々地域を走り回っております。「安心できる老後」の為には、気軽にいつでも相談できる医療が不可欠と考え、特に八重桜グループを利用されている方々に対しては、スタッフと24時間、常に連絡可能な状態で連携し、医療面でのサポートをさせて頂いております。普段の通院が困難になっている方も往診しますので、ご不安や、何かありましたらまずは八重桜スタッフまで気軽にご相談下さい。八重桜グループをご利用の方々の急な体調の変化に速やかに対応し、必要に応じて高次専門病院へのご紹介もさせていただきます。

☎0742-20-7205 (担当：八重桜 おおほり 大堀)

〈再掲〉

幻の神武天皇の墓——③

坂田 護

九州島の西方海上に浮かぶ下甌島に、神武天皇の墓が立っていた事実があったが、当時の軍部に調査資料など没収されて墓もいつの間にか消えていた。神武天皇陵は『古事記』にも書かれており、奈良の大和の畝傍山にあるとされ、明治二十三年にその山麓に橿原神宮が創建された。にもかかわらず、遠く離れた下甌島の瀬々之浦の東山中に神武天皇の墓があったのはなぜか…。唯一の根拠が推測できる。

『古事記』には神武天皇（カムヤマトイワレ彦）の誕生の経緯が書かれている。イワレ彦の祖父はホホデミノミコトといい、海神の娘の豊玉姫と結ばれて神武の父のウガヤフキアエズノミコトをもうけるが、豊玉姫は出産時の約束を破った夫を恨み、生まれ故郷の島へ帰ってしまった。夫が妻を恋しく想って左記の歌を詠んだという。

沖つ鳥 鴨かまど著く島に 我が卒い寝ねし  
妹（妻）は忘れじ 世のことごとくに

紙面の都合上、簡単にいうと、神武の父の誕生は、祖父が九州島から離れた鴨が群れる島で地元の娘（姫）と結ばれたことに由来する。イワレ彦（神武）は大人になって、九州南部を出発地として大和の畝傍山へとやってきたことになっている。即ち、九州から見た「島」とは神武天皇と深い血縁の地だったということになる。その島こそが九州の西方に浮かぶ下甌島だったことを知っていた、又はそう信じていた一人たちが幻の墓を造ったのでは…。

古代史学者の上田正昭・京都大学名誉教授に、この事実をご報告したら、『その墓はおそらく江戸後期か明治初期ごろに造られたと思う』とのコメントを頂きました。筆者もそのように考えています。（三回連載シリーズ終わり）

社員投稿欄

気がつけば一年

森園 美智代

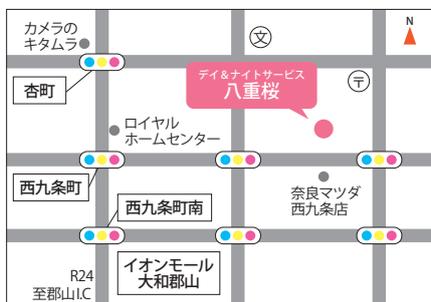
何かなんだか……頭と行動が伴わないあわただしい一日が過ぎた…そして気がつけば一年。最近はお社時に「おはようございます」と言うと「待ってたよ」、よろしく」と答えてくれる職員さんがいる。利用者さんとも仲良くなれた。「明日も来てや」が励ましてくれて気恥ずかしくなるが、こんな私でも必要としてくれると思うとうれしく感じるのも本音だ。しかし、かつてヘルパーの勉強をしている時と実践（現実）との違いに戸惑いつつも利用者みなさま一人ひとりに合った生活時間をデザインしようとやってみるけど、まだまだ満足ではない。藤本施設長や職員の皆さんと相談しながら理想に近づけたい。

私の当面の目標は朝礼でのラジオ体操全員参加。それに利用者さんのご家族やヘルパーさんと八重桜をつなぐ毎日の連絡ノートの充実だ。質問や回答、季節のこと、体調や注文、どんな言葉でも書いてあればうれしい。私からは一方通行にならないように気をつけなくては、と思っています。喜んでいただける楽しい催し事の企画もしたい。そしてスタッフ全員で「居心地のよい八重桜」をつくっていきたい私、来年は少し成長しているかしら…。

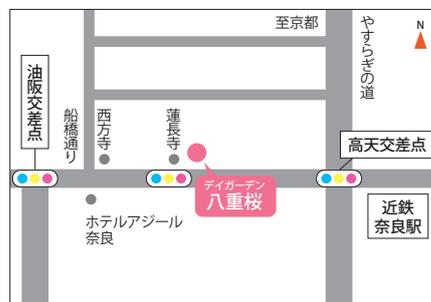
「おはようございます。今日も一日お願いします」



● 公的介護保険指定事業  
 デイサービス八重桜（一般通所介護）  
 デイハウス八重桜（認知症対応型通所介護）  
 居宅介護支援事業所 八重桜  
 ● 自主事業 ステイクア八重桜（短期宿泊所）  
 〒630-8113  
 奈良市法蓮町410番地の2  
 TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



● 公的介護保険指定事業  
 デイ&ナイトサービス八重桜  
 （一般通所介護）  
 〒630-8453  
 奈良市西九条町2-4-3  
 TEL:0742-63-5670  
 FAX:0742-50-0277



● 公的介護保険指定事業  
 デイガーデン八重桜  
 （小規模通所介護）  
 〒630-8247  
 奈良市油阪町423  
 TEL:0742-93-9080  
 FAX:0742-93-9081